

令和4年度 出資団体評価シート

1 基本情報

団体名	札幌丘珠空港ビル(株)	所管課	政) 空港担当課
基本財産	498,000千円	記入者	担当 武岡 電話 211-2378
設立年月日	平成2年(1990年)5月23日	本市出資額	130,000千円 (出資割合 26.1%)
設立・出資目的	札幌丘珠空港ターミナルビルは、道内航空網の拠点として重要な機能を有するとともに、本市の空の玄関としての公共的な性格を有する施設であり、航空事業者の安定した運航を確保するとともに、航空利用者が安心して安定的に利用できる状態を保つよう、本市と連携して取組を進めるため。	出資年月日	平成2年(1990年)5月15日
代表者	代表取締役社長(非常勤) 吉岡 亨(副市長)	沿革	平成2年 札幌丘珠空港ビル(株)設立 平成4年 現旅客ターミナルビル供用開始
主な出資者	① 札幌市 (26.1%) ② ANAホールディングス(株) (25.1%) ③ 北海道 (13.1%) ④ (株)日本政策投資銀行 (13.1%) ⑤ 札幌商工会議所 (8.7%) ⑥ (株)北洋銀行 (5.0%)	団体所在地	〒007-0880 札幌市東区丘珠町 丘珠空港内 電話 785-7871

2 実施事業 (詳細については事業評価シート参照)

(1) [No.] [主要事業名] (該当ページ)	
[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	
① 札幌丘珠空港ターミナルビルの管理運営 (5ページ)	② 空港ターミナルビルバリアフリー化事業 (6ページ)
航空事業者の安定的な運航を確保し、航空利用者が安心して安定的に利用できるよう、ターミナルビルの管理運営を行う。	高齢者、障がい者等の移動等の円滑化促進のためにバリアフリー化を実施し、丘珠空港及びそのターミナルビルの利便性を向上させ、機能維持を図る。
③	④
⑤	⑥
⑦	⑧
(2) 総支出に占める事業支出割合 97.8% (主要事業支出合計 165,094千円 ÷ 総支出 168,784千円)	
(3) 主要事業の有効性 (出資・設立目的に対して事業効果は、十分出ているか)	
評価	<input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
理由	新型コロナウイルスの影響により、ここ数年の我が国の国内線の航空需要は大きく落ち込んだものの、底堅い需要がある丘珠空港においては、他空港と比較すると落ち込みが少ないところであるが、設立、出資目的を鑑み、新たな需要の創出に向けた取組を行う必要がある。
(4) 主要事業の質・量 (出資・設立目的の達成のために、必要十分な事業が実施されているか)	
評価	<input type="checkbox"/> 実施されている <input checked="" type="checkbox"/> 一部見直す必要がある <input type="checkbox"/> 実施されていない
理由	同社の事業により航空事業者の安定的な運航が確保され、航空利用者の安定的な利用が保たれているが、前述のとおり、新たな需要の創出に向け、事業の見直し等を行っていく必要がある。

3 団体職員・構成員等

令和4年4月1日現在(単位:人)

	本市OB	本市派遣	プロパー	その他	総数	プロパー職員の年齢構成		役員任期			
役員					12	10歳代	40歳代	2	取締役	2年	
常勤取締役	1	0	0	0		20歳代	50歳代	1	監査役	4年	
常勤監査役	0	0	0	0		30歳代	60歳代		代表権のある役員 の就任年月		
非常勤取締役				9		平均年齢		49.0	歳	取締役	H27.6
非常勤監査役				2						監査役	-
職員					9				職員総数の推移(人)		
常勤管理職	0	0	1	0					R02.4.1時点	8	
常勤一般職	0	0	1	1					R03.4.1時点	9	
非常勤職員				6							

4 財政状況

※数字は団体決算ベース（金額単位：千円）

区分		R2年度決算	R3年度決算	(前年比)	
財務状況	経常収入内訳	経常収入 (a+f)	151,681	171,413 (100.0%) (+19,732)	
	損益計算書	営業	売上高 (a)	149,987	165,810 (+15,823)
			営業費用 (b)	155,627	168,784 (+13,157)
			うち販売費・一般管理費 (c)	100,880	107,590 (62.8%) (+6,710)
			うち人件費 (d)	34,997	34,939 (20.4%) (▲ 58)
			営業利益 (e)	▲ 5,640	▲ 2,974 (+2,666)
	営業外	営業外収益 (f)	1,694	5,603 (+3,909)	
		当期純利益 (g)	▲ 6,262	1,471 (+7,733)	
	貸借対照表	資産 (h)	804,052	817,089 (+13,037)	
		流動資産 (i)	276,609	309,806 (+33,197)	
		固定資産 (j)	527,443	507,283 (▲ 20,160)	
		負債 (k)	76,818	88,384 (+11,566)	
		流動負債 (l)	42,697	53,793 (+11,096)	
固定負債 (m)		34,121	34,591 (+470)		
純資産 (n)		727,234	728,705 (+1,471)		
資本金 (o)		498,000	498,000 (0)		
	借入金残高 (p)	0	0 (0)		

R3年度決算の概要

区分	当期収入の増減、収支の状況、資産・負債の大幅な変動の要因等
(a)	令和2年度は、新型コロナウイルスの影響による航空需要の減少やこれを受けた航空会社支援のための家賃等の一部減免により売上高が大幅に減少したが、令和3年度は、家賃等の減免率見直しによる収入の増や、徐々に航空需要が回復してきたことなどによって売店売上等が増加し、対前年度比10.5%増（対前々年度比▲11.3%）となった。
(b)(e)	新型コロナウイルスの影響を踏まえ、可能な限り経費節減に努めたものの、水道光熱費の増のほか、更なるバリアフリー化の推進に向けた搭乗橋新設調査業務に係る委託費、前年度竣工したエレベーター棟に係る不動産取得税の支出もあり、営業費用は対前年度比4.9%増の142,529千円となった。
(f)(g)	更なるバリアフリー化の推進に向けた搭乗橋新設調査業務に係る札幌市からの負担金を受け入れていることから前年度に比して営業外収益が増加したことなどにより、結果として、当期純利益は黒字となった。

※詳細は、別添の貸借対照表、損益計算書を参照。

5 本市の財政的関与

※数字は札幌市決算ベース（金額単位：千円）

区分	R2年度決算	R3年度決算	(前年比)
市補助金・交付金・負担金	10,731	4,540	(▲ 6,191)
市委託料	3,263	3,630	(+367)
市業務委託料	3,263	3,630	(+367)
うち随意契約	3,263	3,630	(+367)
市指定管理費	0	0	(0)
うち非公募	0	0	(0)
(参考) 再委託額	279	284	(+5)
うち市業務委託分	279	284	(+5)
再委託率	(9.2%)	(8.4%)	(▲ 0.8%)
市貸付金	0	0	(0)
市貸付金残高	0	0	(0)
損失補償等限度額	0	0	(0)
損失補償契約等に係る債務残高	0	0	(0)
(参考) 市施設利用料金収入	0	0	(0)
うち非公募	0	0	(0)

6 財務指標に基づく評価

(金額単位：千円)

項目	R2年度	R3年度	(前年比)	評価基準	備考	
(1)健全性	剰余金(n-o)	229,234	230,705	(+1,471)	前年比較増	正味財産-基本財産
	自己資本比率(n÷h)	90.4%	89.2%	(▲1.3%)	≥50%	正味財産÷資産
	流動比率(i÷l)	647.8%	575.9%	(▲71.9%)	≥150%	流動資産÷流動負債
	固定比率(j÷n)	72.5%	69.6%	(▲2.9%)	≤100%	固定資産÷正味財産
	借入金依存度(p÷h)	0.0%	0.0%	(0.0%)	前年比較減	借入金残高÷資産
(2)生産性	職員一人当り経常収益	18,960千円	19,046千円	(+86千円)	前年比較増	経常収益÷職員総数
	人件費率(経常収益比)(d÷a)	23.3%	21.1%	(▲2.3%)	前年比較減	人件費÷経常収益
	職員一人当り管理費	12,610千円	11,954千円	(▲656千円)	前年比較減	管理費等÷職員総数
	管理費率(経常収益比)(c÷a)	67.3%	64.9%	(▲2.4%)	前年比較減	管理費等÷経常収益
(3)自立性	市依存度(収入)	9.2%	4.8%	(▲4.5%)	前年比較減	市収入(注1)÷経常収益
	市財政的関与割合(収入)	9.2%	4.8%	(▲4.5%)	前年比較減	市収入(注2)÷経常収益

健全性の評価

非常に高い 高い 概ね健全 やや低い 低い

理由

「(1)健全性」の側面では、いずれの指標についても評価基準を大きく上回っており、非常に高い健全性を有すると判断される。また、「(2)生産性」及び「(3)自立性」の側面では、新型コロナウイルスの感染拡大によって減少した旅客数が回復傾向にあること等により、いずれの指標についても好転している。

しかしながら、取り巻く環境が変化していく中で、その役割をより一層果たしていくためにも、自主事業の拡大等によって生産性・自立性の向上を図り、更なる経営の安定化が必要であることを踏まえ、評価は「高い」とする。

(注1)市収入=市補助金・交付金・負担金+市業務委託料(随意契約分)+市指定管理費(非公募分)+市施設利用料金収入(非公募分)

(注2)市収入=市補助金・交付金・負担金+市業務委託料+市指定管理費+市施設利用料金収入

7 「札幌市出資団体の在り方に関する基本方針」に基づく具体的な行動計画の評価

ここでは、具体的な行動計画(※1)で示した取組目標について、指標(※2)の達成状況の評価を行う。

※1詳細については具体的な行動計画(別冊子)を参照

※2指標の実績値は各年度末時点のもの

(1)出資・出捐

○取組目標		現状値	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名	(R2年度)				
○現行出資比率の維持						
①	出資比率	目標		26.10%	26.10%	26.10%
		実績	26.10%	26.10%		
		評価		達成		
②		目標				
		実績				
		評価				
未達成理由と今後の対応(直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する)						

(2)人的関与

○取組目標		現状値	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名	(R2年度)				
○現行人的関与の維持						
①	市派遣職員数	目標		0	0	0
		実績	0	0		
		評価		達成		
②	市職員の役員への就任数	目標		2	2	2
		実績	2	2		
		評価		達成		
未達成理由と今後の対応(直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する)						

(3) 団体の活用

○取組目標		現状値 (R2年度)	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名					
○丘珠空港の利用促進						
①	路線数	目標		8路線	8路線	8路線
		実績	7路線	8路線		
		評価		達成		
②	旅客数	目標		190千人	228千人	267千人
		実績	163千人	199千人		
		評価		達成		
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						

(4) 更なる経営の安定化

○取組目標		現状値 (R2年度)	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名					
○自主事業の拡大による団体の自立性の向上						
①	販売店の売上高	目標		31,950千円	39,820千円	47,680千円
		実績	25,628千円	34,551千円		
		評価		達成		
②	広告収入	目標		3,220千円	3,340千円	3,460千円
		実績	3,683千円	3,232千円		
		評価		達成		
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						

(5) 団体統制

○取組目標		現状値 (R2年度)	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名					
○若手社員の採用						
①	プロパー職員数	目標		2人	3人	3人
		実績	2人	2人		
		評価		達成		
②		目標				
		実績				
		評価				
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						

(6) 札幌市の施策との連動

○取組目標		現状値 (R2年度)	R3年度	R4年度	R5年度	備考
No.	指標名					
○地元企業・団体の活動支援、障がいのある方の自立支援						
①	地元企業・団体（東区）が製造・出荷する商品の取引額	目標		1,480千円	1,540千円	1,670千円
		実績	1,269千円	1,366千円		
		評価		未達成		
②	障害者就労施設からの物品調達や業務委託件数	目標		3件	3件	3件
		実績	1件	4件		
		評価		達成		
未達成理由と今後の対応（直近年度の目標が未達成の場合のみ記載する）						
①の商品はお土産品として取り扱っているが、コロナ禍による旅客数減少の影響を受け、目標未達成となった。令和3年度末から地元企業と連携した新商品の販売を開始するなど、更なる取組を進めているところであるため、状況を注視しつつ適宜必要な指導を行う。						

8 情報公開等の状況

ホームページ公開情報				
ホームページアドレス	https://www.okadama-airport.co.jp/			
Eメールアドレス	info@okadama-airport.co.jp			
【経営状況等】				
<input checked="" type="checkbox"/> 定款	<input checked="" type="checkbox"/> 役員名簿	<input type="checkbox"/> 団体機構図	<input type="checkbox"/> 事業計画書	<input type="checkbox"/> 予算書
<input checked="" type="checkbox"/> 事業報告書	<input checked="" type="checkbox"/> 決算書	<input type="checkbox"/> 中長期的な経営計画		
【事業情報等】				
<input checked="" type="checkbox"/> 実施事業（イベント）情報	<input checked="" type="checkbox"/> 管理施設情報			
<input type="checkbox"/> その他（				）
ホームページ以外の情報媒体				
広報誌・冊子の発行：	なし			

※特記ない限り、本評価シート情報は令和4年7月1日現在のものです。

事業評価 (1) 札幌丘珠空港ターミナルビルの管理運営

1. 事業概要	事業所管課： まちづくり政策局空港活用推進室空港担当課	担当： 武岡	電話： 011-211-2378
(1)事業内容	①空港ビル利用施設の賃貸、貸室業 ②広告宣伝業 ③航空知識の普及及び教育事業並びに空港利用の促進事業 ④物販業		市補助金 4,070 市負担金 470 市委託料(随意契約) 3,630
(2)事業目的	航空事業者の安定的な運航を確保し、航空利用者が安心して安定的に利用できるよう、ターミナルビルの管理運営を行う。		
(3)事業開始	平成2年度(1990年度)		

2. 実施結果

(1)事業収支 (単位 千円)	項目	R2年度	R3年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		151,681	167,713	(+16,032)
		(100.0 %)	(97.8 %)		
	市補助金・交付金・負担金	628	428	(▲ 200)	
	市業務委託料	2,967	3,300	(+333)	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入(補助金除く)	147,020	162,510	(+15,490)	
	その他収入	1,066	1,475	(+409)	
	費用(支出)	155,668	165,094	(+9,426)	
	事業費	19,750	26,255	(+6,505)	
	管理費等	135,918	138,839	(+2,921)	
	収支差	▲ 3,987	2,619	(+6,606)	
	収支比率	97.44%	101.59%	(+4.15%)	
(2)活動指標		R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	R4年度目標
①	イベント実施回数	7回	7回	3回	3回
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	R4年度目標
①	丘珠空港利用旅客数	163,330人	190,000人	199,600人	222,000人
②	イベント来場者数	4,764人	6,200人	5,596人	6,000人
③	団体見学者数	0人	150人	30人	140人
④					
⑤					
⑥					

3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出ていない
	新型コロナウイルスの影響により、ここ数年の我が国の国内線の航空需要は大きく落ち込んだものの、底堅い需要がある丘珠空港においては、他空港と比較すると落ち込みが少ないところである。徐々にではあるが航空需要が回復してきていることから、更なる利用促進策に取り組み、新規需要の創出に取り組んでいく必要がある。
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善
	コロナ禍による航空需要の減少を乗り切るための航空会社支援として行ってきた家賃等の減免率の見直しや、航空需要の回復基調等に伴う売店売上等の増加によって、黒字となった。しかしながら、収支構造の抜本的な見直し等により更なる経営の安定化を目指す必要がある。

事業評価 (2) 空港ターミナルビルバリアフリー化事業

1. 事業概要	事業所管課： まちづくり政策局空港活用推進室空港担当課	担当： 武岡	電話： 011-211-2378
(1)事業内容	空港ビル改修事業 PBB設置修正検討業務 本市による丘珠空港の機能強化等の検討により将来的に想定される旅客ターミナルビルの拡張に配慮し、令和2年度に実施した業務の修正検討を行った。 ※当該事業費について 令和2年度はPBBの設置検討に係る基本設計として実施し、仮受金及び建設仮勘定に計上。令和3年度は、上記のとおり修正検討として実施し、委託費及び雑収入として計上。 【市の関連事業名】 丘珠空港利用促進事業		市補助金 4,070
(2)事業目的	高齢者、障がい者等の移動等の円滑化を促進するためにバリアフリー化設備の整備を実施し、丘珠空港及びそのターミナルビルの利便性を向上させ、機能維持を図る。		
(3)事業開始	令和元年（2019年）9月		

2. 実施結果

(1)事業収支 (単位 千円)	項目	R2年度	R3年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		0	3,700	(+3,700)
		(0.0 %)	(2.2 %)		
	市補助金・交付金・負担金	0	3,700	(+3,700)	
	市業務委託料	0	0	(0)	
	市指定管理費	0	0	(0)	
	市施設利用料金収入	0	0	(0)	
	自主事業収入（補助金除く）	0	0	(0)	
	その他収入	0	0	(0)	
	費用（支出）	0	3,700	(+3,700)	
	事業費	0	3,700	(+3,700)	
	管理費等	0	0	(0)	
	収支差	0	0	(0)	
	収支比率	#DIV/0!	100.00%	#DIV/0!	
(2)活動指標		R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	R4年度目標
①	バリアフリー工事の実施	—	—	—	—
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		R2年度実績	R3年度目標	R3年度実績	R4年度目標
①					
②					
③					
④					
⑤					
⑥					

3. 所管局による評価

(1)事業の実施結果の有効性	事業目的に対して事業の効果は <input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
	高齢者、障がい者等の移動等の円滑化の促進や航空利用者全体の利便性向上のため、この業務の成果に基づいて、さらなる機能向上に向けた取組を行う必要がある。
(2)収支状況	当該事業の収支状況は <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善
	本市の施策に基づき補助事業として実施したところであり、収支が均衡している。

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位 円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	309,806,152	流動負債	53,792,536
現金及び預金	297,079,455	未払金	30,024,936
商品	2,187,265	未払法人税等	2,629,300
未収入金	10,539,432	未払消費税	1,587,500
		前受金	8,613,716
		仮受金	9,790,000
		預り金	203,296
		賞与引当金	943,788
固定資産	507,283,183	固定負債	34,591,434
有形固定資産	506,745,683	預り敷金・保証金	9,940,000
建物	438,295,048	退職給付引当金	24,651,434
建物付属設備	51,343,026		
工具器具備品	7,317,609		
建設仮勘定	9,790,000		
無形固定資産	218,400		
電話加入権	218,400		
投資等	319,100		
保険積立金	17,600		
保証金	301,500		
		負債合計	88,383,970
		純資産の部	
		株主資本	728,705,365
		資本金	498,000,000
		利益剰余金	230,705,365
		利益準備金	15,000,000
		その他利益剰余金	215,705,365
		別途積立金	100,000,000
		建設積立金	35,000,000
		繰越利益剰余金	80,705,365
		純資産合計	728,705,365
資産合計	817,089,335	負債・純資産合計	817,089,335

損 益 計 算 書

自 令 和 3 年 4 月 1 日

至 令 和 4 年 3 月 3 1 日

(単位 円)

科 目	金	額
売 上 高 賃 貸 収 入 附 帯 事 業 収 入 商 品 売 上	123,330,568 7,928,207 34,550,879	165,809,654
売 上 原 価 期 首 商 品 棚 卸 高 商 品 仕 入 期 末 商 品 棚 卸 高	1,286,891 27,155,603 2,187,265	26,255,229
売 上 総 利 益		139,554,425
営業費及び一般管理費		142,528,573
営業利益金額		-2,974,148
営 業 外 収 益 受 取 利 息 雑 収 入 賞 与 引 当 金 戻 入 益	1,200 5,601,811	5,603,011
営 業 外 費 用 雑 損 失	10,149	10,149
経 常 利 益 金 額		2,618,714
税引前当期純利益金額		2,618,714
法人税・住民税及び事業税		1,147,783
当 期 純 利 益 金 額		1,470,931